



当センターの理念

リハビリテーション医療の技術を通じ、身体障害者（主に肢体障害者）のQOL（生活の質の向上）に奉仕する。

吉備高原医療
リハビリテーションセンター広報誌

2015年（第107号）

放射線検査と歴史

中央放射線部長
平川 義治



レントゲン博士により X 線が発見されたのは **1895** 年です。X 線が人体の透過像を可能としたことから、すぐに医学利用が開始されました。

人体臓器の厚さ、組織の密度・原子組織により X 線の吸収が異なることから、人体における X 線吸収値の差をフィルム上の濃淡として表す**単純撮影**は X 線の医学利用の原点でした。その後、**断層撮影**、**立体撮影（ステレオ）**、**造影撮影**などが出来ました。

造影剤の利用は X 線発見後、間もなく始まり、**1910** 年には**消化管造影**に硫酸バリウムが用いられました。これは現在も行われています。**1920** 年代に入りヨード造影剤が使用され始めましたが、当初、ヨード剤で治療されていた梅毒患者の腹部単純撮影を行ったところ、偶然に尿路系が描出されていることに気づき、そのような偶然をもとに**排泄性尿路造影**が行われるようになりました。

1927 年にはモニッツ博士が脳血管造影に成功しました。当時ヨード造影剤の安全性に問題が多かったのですが、改良が重ねられ現在に至っています。X 線撮影及び、それに伴う診断の基本は、**1940** 年代までに確立されました。

1940 年代後半に蛍光増倍管（X 線を受ける装置）と TV モニターによる X 線透視法が開発されました。**血管造影**は **1953** 年に発表された経大腿動脈カテーテル法（セルジンガー法）により目覚ましい発展を遂げました。

また、放射性同位元素（ラジオアイソトープ：RI）が臨床に利用されるようになったのは **1940** 年代後半であり、RI を人体内に投与しその分布を体外から計測しました。RI の体内分布を画像化するシンチレーションカメラは **1956** 年に実用化が始まり、**RI 検査**が行われるようになりました。



手の X 線画像 ・ バリウム検査 ・ 腎尿膀胱造影 ・ 手の血管造影 ・ RI 骨シンチ画像

その後コンピュータや半導体を中心とした電子工学技術の発展により **1970** 年代から現在までの間に **CT**、**MR**、**DEXA**、**DSA**、**PETCT**、**CR**、**FPD**、**PACS**、**重粒子放射線治療装置**などが開発されました。

外来担当表 (平成27年10月1日現在)

受付時間 午前8時15分～午前11時30分まで

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 1診		大森	谷本 第2水曜日	宮地 (循環器)	山中
	内科 2診			岡田		大高
	内科 3診			小池		
	神経内科	柚木				
	整形外科1診	茂山	徳弘	池田(吉)	茂山	濱田
	整形外科2診	池田(吉)	濱田 (10:30~12:00)	茂山	濱田	池田(吉)
	リハ科	岩井	池田	古澤	池田	池田
	泌尿器科	岡大医師				岡大医師
	皮膚科 (完全予約制) 受付時間8:15~11:00)		医療センター 医師			
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田
	書類外来		武智			
午後	内科					
	神経内科	柚木				
	泌尿器科	岡大医師				岡大医師
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田

全科予約制(初診以外)となっております。初診は予約できません。

都合により診療日が変更となる場合があります。

外来診療に関するお問い合わせは、電話 **0866-56-7141** をお願いします。

CT検査、超音波検査、骨粗しょう症の検査、睡眠時無呼吸検査などをご希望の方は電話 **0866-56-7141(内線:129)**もしくは、外来診察時にご相談ください。

★ **内科外来診察曜日の変更について**

月曜日の内科外来の診察がありません。火曜日・木曜日の内科の診察は、診察できる患者さんの数が限られていますので、事前に電話でお尋ねください。また、現在常勤医不在のため内科の入院を中止しております。ご不明の点は、電話にてお尋ねください。

★ **内科(循環器科)及び神経内科外来診察についてのお願い**

◎月曜日の神経内科の診療につきましては、出来る限り診察予約をお願いします。

◎木曜日の内科(循環器科)の診療につきましては、診療枠の制限がございますので、出来る限り診察予約をお願いします。

★ **MRI検査について**

◎現在、故障のため運用停止して更新待ちの状態になっています。更新までの間は、ご迷惑をお掛けしますが、他院に依頼をお願いいたします。

★ **泌尿器科外来について**

◎現在、月曜日の診察医が、休診となっており後任が未定となっています。後任が、決定するまで金曜日のみ診察となります。ご不自由をおかけしますが、ご了承ください。

吉備高原医療リハビリテーションセンター 広報委員会発行

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川 7511

TEL: 0866-56-7141 FAX: 0866-56-7772 発行担当者 片山 (内線 126)

ホームページアドレス: <http://www.kibirihah.rofuku.go.jp/> E-mail: syomu@kibirihah.rofuku.go.jp

「高原の虹」のバックナンバーやその他お知らせについては、ホームページをご覧ください。

トップ→地域医療連携室→広報誌「高原の虹」